

北陸新幹線 早期全線開業 プロジェクトトレポート ≪vol.2≫

北陸新幹線
北陸・信越↔関西
早期全線開業
北陸新幹線建設促進同盟会

日本海国土軸を形成し、分散型の国づくりや国土強靭化に資する北陸新幹線は、大阪までつながってこそ最大の効果を発揮します。敦賀・大阪間については、現在、与党整備委員会※において、令和5年度当初の着工を目標に議論が進められており、今年は重要な局面を迎えることとなります。

※与党整備新幹線建設推進プロジェクトチーム北陸新幹線敦賀・新大阪間整備委員会（委員長：高木毅衆議院議員）

本レポートでは、北陸新幹線の整備効果や必要性を知っていただき、早期全線開業の実現を応援いただけるよう、様々な情報を随時発信していきます。

夏の概算要求に向けて精力的に要請活動を行いました

令和5年度当初の着工に向けた議論が進められている敦賀・大阪間について、**夏の概算要求が重要な局面**になることから、これに向けて沿線の自治体・経済界が一体となって要請活動を行いました。

5月24日には、沿線の国会議員をはじめ国土交通省、鉄道・運輸機構、JR西日本、沿線自治体や経済界の長など関係者約250名が出席し、建設促進大会を盛大に開催しました。

その後、大会決議を基に、北陸新幹線建設促進同盟会等関係5団体※で、金沢・敦賀間の着実な整備や敦賀・大阪間の1日も早い全線開業を政府・与党に強く要望しました。

※北陸新幹線建設促進同盟会、北陸新幹線建設促進沿線府県議会協議会、北陸経済連合会、関西経済連合会、関西広域連合

さらに8月8日には、概算要求に向けて、改めて沿線全体の熱意を伝えるため、関係5団体による合同中央要請を追加して行うなど、**これまでにない力強い建設促進運動を展開しました。**



5/24 建設促進大会



5/24 与党PT額賀座長等への要請



8/8 加藤国土交通大臣政務官への要請

概算要求では「事項要求」が行われました

8月25日、国土交通省から令和5年度予算の概算要求が公表されました。

北陸新幹線(金沢・敦賀間)、北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)、西九州新幹線(武雄温泉・長崎間)の事業費は**1,940億円**となり、その財源としての国費は、前年度同額の**804億円**が計上されました。

また、敦賀・大阪間については、環境アセスメントが当初計画より遅れていることや施工上の課題を精査する必要があるとして、「**整備新幹線の整備に追加的に要する経費**」として金額を示さない**事項要求**が行われました。国土交通省は、来年度事業の内容について、**予算編成過程において調整する**としています。

本同盟会としては、**年末の予算案決定に向けて**、引き続き、沿線自治体や経済界などと連携して、環境アセスメントを丁寧かつ迅速に進めるとともに、課題の解決に向けた検討を加速させるよう、**強く政府・与党へ要望**していきます。

北陸新幹線ワークショップを開催しました

関西を中心とした沿線地域の機運醸成につなげるため、8月25日に櫛引素夫青森大学教授を招き、大阪市内で「**北陸新幹線をみんなでつなげよう！ワークショップ**」を開催しました。当日は、関西を中心に沿線の自治体・経済界の関係者計16名が参加しました。

ワークショップでは、これまでの新幹線整備が地域に与えた影響や北陸新幹線全線開業の意味などをテーマに櫛引教授からご講話いただいた後、参加者同士でグループディスカッションを行い、新幹線整備に対する理解を深めました。

参加者の声

- 益々、大阪までの早期全線開業が重要だと思った
- 北陸新幹線の全線開業を、多くの方に自分事として考えてもらえるよう取り組んでいきたい
- 大会や要請以外にもできることを考えていきたい



櫛引 素夫 氏（青森大学社会学部教授）
著書に「新幹線は地域をどう変えるのか」(2020)ほか
・東洋経済オンライン「新幹線は街をどう変えるのか」執筆中



グループディスカッション後の発表

分かりやすく発信するためのパンフレット等を作成しました

関西の皆さんに北陸新幹線の全線開業の必要性を分かりやすく理解していただけるよう、新たにパンフレット等を作成しました。

こうしたツールも活用しながら、イベントの開催やSNSの活用など機運醸成に向けた情報発信を強化していきます。



パンフレット



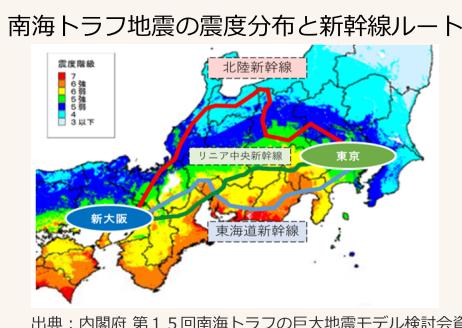
ロゴマーク

北陸新幹線は国土を強靭にします

北陸新幹線は、日本海国土軸を形成し、**大規模災害時に東海道新幹線の代替補完機能**を果たすなど、**国土強靭化に不可欠な国家プロジェクト**です。

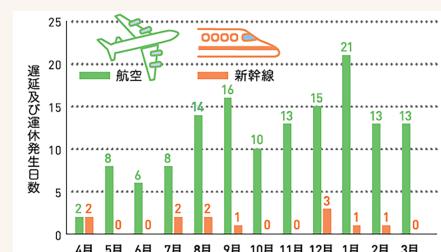
巨大地震の発生により、東京・名古屋間の幹線交通網が寸断された場合、約20万人/日の鉄道移動に支障が生じますが、北陸新幹線が全線開業すれば、これが半減すると見込まれています。

また、これまでに大雪や大雨など**災害に強い**ことも証明されており、日本海側の大動脈として極めて重要な高速交通インフラです。



出典：内閣府 第15回南海トラフの巨大地震モデル検討会資料
(平成24年3月) [一部加筆修正]

東京-金沢間の月別遅延及び
運休発生日数 (平成28年度)



出典：「北陸新幹線（長野・金沢間）～事後評価の概要～」
(令和2年3月 鉄道建設・運輸施設整備支援機構)

北陸新幹線建設促進同盟会

事務局 福井県地域戦略部新幹線建設推進課

〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号

TEL:0776-20-0298(直通) FAX:0776-20-0729

○大阪府 ○京都府 ○福井県 ○石川県 ○富山県
○新潟県 ○長野県 ○群馬県 ○埼玉県 ○東京都



同盟会HP



Twitter



Instagram



Facebook